

授業におけるめあての設定について

めあてについては、学習指導要領に示してあるように3つの柱にそって設定します。

- 1 外国語を通じて、言語や文化について体験的に理解を深める。
- 2 外国語を通じて、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度の育成を図る。
- 3 外国語を通じて、外国語の音声や基本的な表現に慣れ親しむ。

日常生活や学校生活を中心に、友だちとのかかわりを大切に活動重視します。また、表現の定着やいわゆるスキルのみをめあてにならないように注意する必要があります。そこで単元のめあてについては次のように設定をしてみるとよいでしょう。



(活動) を通して、(英語の表現にかかわる内容) に慣れ親しみながら、(コミュニケーションにつながる態度を育てる。)



なお、単位時間のめあてについては目標の3つの柱の中で、焦点化することにより具体化することができます。

単元全体のめあての例

・世界の小学校の学校生活に興味をもち、A L Tの母国の小学校での勉強について聞いたり、友達と教科名や時間割を聞いたり話したりする活動を通して、英語の音声やリズムに慣れ親しみながら、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育てる。

・初めて出会う人に話しかけるインタビューゲームを通して、修学旅行で外国の人達に自己紹介をしたり、インタビューをしたりする表現に慣れ親しみ、仲間と協力しながら積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育てる。

・自分が好む衣服や目的にふさわしい衣服を考えて買い物計画を立て、お客として好きな衣服を買ったり、店員としてお客が欲しい品物を売ったりする活動を通して、衣服や身に着ける者を表す英語表現に慣れ親しみ、仲間と楽しくコミュニケーションを図ろうとする。

単位時間のめあての例

・外国の小学校では、どのようなことを学習しているのかを知り、今日の言い方を聞いたり話したりする活動を通して、英語の音声やリズムに慣れ親しむ。

音声やリズムに慣れ親しむことをこの時間では大切にしています。

・インタビューゲームを通して、修学旅行で出会う外国人に自己紹介をしたり、Can we interview you? What food do you like? などのインタビューをしたりする表現に慣れ親しみ、「自分が聞いてみたい質問」についての対話を加え、積極的にコミュニケーションを図る。

Can ~ ? のように限定した表現を用いて、活動を仕組んでいます。

・買い物をする活動を通して、色や模様を組み合わせた衣服の表現に慣れ親しみ、欲しい物をはっきりと聞き取りやすい声で伝えたり、相手の欲しい物を確かめたりする。

使用する表現を色や模様を組み合わせるに絞って、伝えることと確認することを軸にした活動を仕組んでいます。